

出会いを楽しむ。まちみらいチャレンジ

このまちは楽しい。
人との出会いが原動力になる。

令和2年9月から令和3年2月までの約半年間、公募で集まった県内外の大学生15組18人が、町を舞台にした活動(挑戦)に取り組みました。

まちみらいチャレンジは、新型コロナウイルスの影響で学生が地域での調査研究などに取り組み機会が減る中、南越前町を活動の場として提供することで若い世代の挑戦を応援し、地域の活性化につなげるものです。

活動の特徴は、学生自身が「地域を楽しむこと」、企画提案だけでなく「実際にやってみる」と、そして、活動の内容や

思いを「発信・共有すること」です。学生は関心のある分野で企画を考え、町内に滞在したり、リモートで実践しました。

取組みの中で、多くの学生が、「地域の方と話すことで人の温かさや様々な魅力に気づいた」、「初めて訪れた際、町の皆さんがすごく親切に接してくださったことが嬉しく、その後の活動の原動力になった」と振り返ります。地域で出会った皆さんの温かい言葉や行動が、学生一人一人の活動のエネルギーとなり、多彩な活動が展開されました。

小さな変化の積み重ねが、ワクワクするまち、出会いから活カの花ひらくまちにつながっていきます。



活動を通して南越前町の魅力を発見でき、多くの人々に伝え、町がより元気になれるようなお手伝いがしたいと思いました。若者が力を合わせ、地元を盛り上げる活動が増えていくといいなと思います。

福井県立大学3年
梶岡 愛由 さん



外から訪れた私にとっては、南越前町での日常が、とても温かい方々に囲まれ、豊かな暮らしを感じられる場でした。南越前町の事業に関われたことを誇りに思います。これからも家族や友人と一緒に遊びに行かせてください。

名古屋大学3年
澁谷 美紀 さん



野菜のお菓子の販売イベントにお越しいただいた皆さんありがとうございました！これからも大好きな南越前町の美味しい野菜、いきいきと暮らすまちの人の魅力を発信していきます。イベントの際には、ぜひ遊びに来てください。

福井大学4年
渋谷 桃佳 さん



町民の方々との交流が増え、その優しさに気づけたことで、南越前町をふるさとと言えることに誇りや喜びを感じるようになりました。私の次の世代を生きていく子どもたちに、町の良さや町で暮らす楽しさを伝えていきたいです。

福井大学1年
今村 美吹 さん



南越前町の方々は私のことを「家族の一員」として接してください、活動を応援していただきました。大好きな皆さんがいるこのまちでもっとチャレンジしたいので、4月から1年間住むことにしました。1年間、よろしくお願いします。

岐阜大学3年
横井 瑚子 さん

(※学生の学年は、令和2年度の参加時のものです。)

04 福井大学4年 渋谷 桃佳さん
南えちぜん Vege Project

町産野菜を使ったつるし柿のパウンドケーキやクッキーなどのお菓子を、町内3つのイベントで提供し、約100人と交流。町産野菜の簡単レシピ17品を考案、若者向けにSNSで発信し、約2万人が閲覧。町内事業者の協力を得て、気軽に郷土料理が作れる「茶飯食材セット」を企画・販売しました。



地域の方の声

- イベントなどを行い、町内外の人へ販売や発信しているところに感じました。
- イベントで、クッキーとシフォンケーキを買いました。とても美味しかったです。応援しています！



地域の方の声

- 小中学生に、ふるさとの良さを伝えていくことも大切だと思いました。
- 小中学生を対象に、色々なものを手作りしているところに温かみを感じました。

01 福井大学1年 今村 美吹さん
Let's Enjoy Minamiechizen Town!!

小中学生が地域を知り、地域で楽しむきっかけを作るため、「南越前町トランプ」、「カフェ紹介冊子」を作成。また、大人から子どもまで交流しながら気軽に楽しめる、バドミントンなどの自主スポーツサークルを取材。活動について、南条中学校で発表し、中学生に地域を楽しむヒントを伝えました。

05 明治大学3年 徳永 喜信さん、西村 拓真さん
日本遺産満喫サイクリング体験プラン

自転車で行く町内各所を巡り、出会った方々へのインタビューや交流を通して、旧北陸線トンネル群や今庄宿をサイクリングで巡るプランを考案。今庄駅と杉津PAで硬券に穴をあけ、記念として持ち帰る仕組みも検討。サイクリングマップや今庄宿で使えるお買物券作りなど、商品化に向けた準備に取り組みました。



地域の方の声

- どんな世代でも楽しめそうなツアーで非常に良い！若者の皆さんだからこそその視点が伝わってきます。
- 全国からサイクリングファンや鉄道ファンが来られるといいなと思います。今後が楽しみです。



地域の方の声

- 町内の方との素敵な関係を作られた結果の内容だと感じました。人生図鑑の更新を楽しみにしています。
- 活動を通して家族の一員のように感じられたことが嬉しいです。

02 岐阜大学3年 横井 瑚子さん
人生図鑑

2か月間、住み込みで今庄つるし柿を作るアルバイトをしながら、日常生活の中で関わった方々の「その人らしさ」をブログで紹介。地域の方から教わった文化や考え方、自分自身が素敵だと感じたことも掲載。併せて、今庄つるし柿の作り方や面白さについて、率直な感想と共に発信しました。

06 名古屋大学2年 庵下 恵理さん
「そば」の魅力の深掘り・発信

町内外の方々の協力を得ながら、「そばがき」や「そば打ち」をオンラインで体験できるイベントを開催。町内のそば店11か所を訪れ、そばを食べ比べたり、話を聞いたりしたことをまとめ、特徴や魅力をブログなどで紹介。町産そば粉を使った天ぷらやガレットなど、料理10品のレシピも発信しました。



地域の方の声

- オンラインイベントの参加者を募るのは大変だったと思います。
- そばについて自分なりに魅力を伝えることができていると思います！



地域の方の声

- 自分が体験することにより町の魅力を伝えているところが良かったと思います。
- 今後も南越前町の和をさらに広げていただきたいです。

03 名古屋大学3年 澁谷 美紀さん
南越前町でできる体験をPR!

花はすの収穫や日本酒造りなど、体験をしながら地域の方と交流し、写真と共に体験内容や感じたことを記事にしてSNSや動画で公開。手に取って見られるよう、特におすすめの体験をまとめたパンフレット「南越前町っておもしろい！」を作成し、今庄駅など町内に設置してPRしました。

参加学生の声

- 町民の方のおかげで、最後まで楽しく活動することができました。ありがとうございました。(庵下)
- 住んでいても気が付かないこと、知らないことはたくさんあるなと思いました。(澤崎)
- 町内にはまだまだ沢山の魅力や個性が眠っていると感じます。(廣木)
- 再び南越前町を訪れ、様々な体験をし、人とのつながりを大切にしたいです。(田里)

13 東京大学4年 廣木 颯太郎さん

防災と地域との関係を知る

アカタン砂防堰堤群の見学、自主防災組織へのヒアリングを実施。

アカタン砂防堰堤群の見学から分かったこと

- ・当時としては、堰堤群の建設は非常に大がかりなもの。
- ・住民も子供から大人まで大勢参加。
- 防災への関心が高かった。

Q. なぜ関心が高かったのか？
A. 災害は身近な存在。その有無で自分達の生活が左右されるから。



10 福井県立大学3年 梶岡 愛由さん

南越前町のガイドブック@インスタグラム

若い世代をターゲットにした町の観光情報を66本投稿。フォロワーは、目標の1,000人超えを達成。




07 福井県立大学1年 澤崎 みの莉さん

クイズで知る南越前町

クイズ形式で町の建物、店舗などをSNSで紹介。日々の景色が伝わるよう、日野山の写真も毎日投稿。

クイズ形式で町の建物、店舗などをSNSで紹介。日々の景色が伝わるよう、日野山の写真も毎日投稿。




旧北陸線トンネル群をサイクリングで楽しもう!



日本遺産満喫サイクリング体験

プランが実現!

料金 1,000円 (レンタサイクル代、お買物券付き)

実施期間 4月～11月頃
午前9時～午後4時

流れ 今庄駅→旧北陸線トンネル群→杉津PA(折り返し)→今庄駅



申込み 今庄観光協会 ☎ 0778-45-0074

14 高知大学3年 吉原 詩織さん

学生版ワーケーションの実践と発信

地域のお手伝いをしながら、オンラインで大学の授業に参加し、2週間滞在。地域を周遊する冊子も制作。

今庄宿の空き家を活用し、伝統工芸と連携したゲストハウスのデザインや運営方法の案を作成。




11 大阪工業大学3年 貢 駿登さん、櫻本 聖成さん

体験型ゲストハウス開業に向けた検討

今庄宿の空き家を活用し、伝統工芸と連携したゲストハウスのデザインや運営方法の案を作成。




08 福井大学3年 片山 侑也さん

観光アプリ開発

町内でフィールドワークをしながら、観光情報を収集。魅力ある観光情報をまとめたアプリを制作。

アプリの説明(トップ画面)

【最初の画面】

- ・トップ写真は3枚でスライドする
- ・青色のボタンを押すと画面が切り替わる

【ジャンル】

- ・4つに区分(カフェ、食事、観光地、体験)



15 滋賀大学3年 田里 優加子さん

暮らしの魅力をデータ分析

生活満足度に関する先行研究

移住に関する先行研究の調査と、町の滞在で暮らしの魅力を探究。



12 福井県立大学大学院1年 沢崎 雄登さん
福井県立大学4年 児玉 紗奈さん

南越前町の食と暮らしの発信

ふるさと納税返礼品を中心に、町の特産品をSNSで発信。県のアンテナショップで、つるし柿のサンプル配布も実施。




09 京都大学3年 菊川 翔太さん

歴史から町の魅力を伝える

町の歴史の魅力を伝えるパンフレットを作成し、オンラインイベントで発表。プロブは1万回以上の閲覧。

「どんな歴史?」歴史的名所③～河野編～

- ・河野の北前船の船主集落
- ・リスタより、ロマン!
- ・条件が恵まれていなくても、生き残れる活躍できる!
- ・一その勇気がかっこいい!




活動を終えて「今までは何も思わなかったことに目を向けるようになり、普段の暮らしが楽しくなった」、「地域にもっと関わりたい」など、学生の地域の捉え方に変化が生まれました。多くの学生は活動を継続したり、今後も様々な形で地域を楽しむ予定です。地域を楽しむ一歩が、また次の一歩へとつながっていきます。

学生の活動に、沢山のご支援・ご協力をお願いいただき、誠にありがとうございました。引き続き温かいご支援・ご協力をお願いします。

問合せ 観光まちづくり課
☎ 0778-4718013